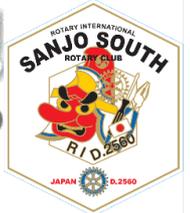




三条南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club

2024-25 クラブテーマ **親睦から始めよう**



2025. 3. 3

第一例会

No.2516 No. 26



会長挨拶
三条南ロータリークラブ
会長
永桶 俊一

ロータリーはシカゴの弁護士ポール・ハリスが心温まる付き合い、心の友を求めていたところ、1業種1人でクラブをつくれれば、会員は平等で楽しいクラブになると思いそこからスタートしています。弁護士クラブ・ユダヤ人クラブなどいろいろある中で、立場の違いがないこのクラブの評判は良く入会者も多くなりました。庶民の集まりであるところから気軽なものにするため、集まる場所は事業所とかホテルとか会場を変えていきました。引越して歩く、回って歩くところからロータリーと名付けています。

ロータリーマークも引越しを表現する馬車の車輪でした。

会員同士は平等ということから、親睦が生まれ、会員同士の取引やサービスの提供となり実利的にも便利な会になりました。しかし、経営学者であるアーサー・F・シェルドンが入会し、仲間の利益ばかり考えている会は持続しない。広く社会に有用な団体となることが重要であると唱えました。相手の身になって励む事『最も奉仕する者、最も多く報いられる』と『超我の奉仕』の二つから奉仕団体として活動していきます。

この職業奉仕の成果により、互いに相手に奉仕するところから、車輪のマークは相互扶助のギアのマークに変わりました。

相手の身になっての言動すなわち奉仕の理想は単に職業の成功ばかりでなく、より良い社会をつくるのに大切な信条となります。職業ばかりでなく、家庭生活、一般の社会生活においても奉仕の理想を持って行動することが住みよい社会をつくる道と考えました。

今やロータリーは単に親睦団体でもなく、商売繁盛の相互扶助機関でもなく、奉仕の理想を中心として集まる同志の集団となりました。

そしてギアのマークの中央に芯棒が滑らないための楔穴(クサビ穴)をつけました。これはギアの回転エネルギーすなわち奉仕の理想がロータリアンの職業・生活を通じて社会に影響をおよぼそうという理想と意欲を表現しています。こうして今のロータリーのマークになっています。

このような歴史からはじめに親睦・友愛があり、ここから職業奉仕が生まれ、社会奉仕に成長し、それが広がって国際奉仕になったものであり、これを貫く思想を『奉仕の理想』と呼ぶようになりました。

ロータリーのマークの歴史についてお話をいただきました。胸についているバッジは小さくてよくわかりにくいですが、例会時のロータリーマークをあらためて見ていただきたいと思います。



- ◆本日の出席：38名中30名
- ◆先週までの通算出席率：88.59%
- ◆先週までのメイクアップ：▶2/19 三条RC へ松崎孝史さん 野崎正明さん▶2/20 三条東RC へ峰嶋由紀子さん 野崎正明さん 渡辺俊明さん 星野健司さん 佐々木常行さん▶三条市共同募金委員会へ(三条市総合福祉センター) 荒澤威彦さん▶3/1 米山奨学生終了式へ(ホテルイタリア軒) 太田義人さん
- ◆幹事報告 田中康之幹事
- ▶「2025-26年度地区研修・協議会開催のご案内」
日時 2025年4月26日(土)10:00~18:00
会場 ANAクラウンプラザホテル新潟
- ▶「2025-26年度国際ロータリー会長メッセージ」
(次ページに掲載しました)

ニコニコボックス

- 3/3 21,000円 本年度累計 481,000円
- 永桶会長「先週の暖かさから一変して冬に戻ってしまいました。会員の皆様体調を崩さないようにご自愛ください」
- 田中幹事「外を見たらまた雪が積もってました。いったん暖かくなった後なので寒さがこたえます」
- 木村譲さん「本日、二男と三男が中学高校の卒業式でした。まだまだお金がかかります」
- 田代さん「熊倉さん、ロータリーの友紹介楽しみにしています」
- 廣岡さん「春近し?!」
- 江花さん「今日もよろしくお願ひします」
- 坂井さん 大溪さん 佐々木さん 野崎さん 銅冶さん 長谷川さん 熊倉さん 坪井さん 加藤さん 田村さん 関さん 藤田さん「BOXに協力します」
- 平松さん「本日は多数のメンバーから協力いただきました。BOXにご協力ありがとうございました」



国際ロータリー会長 ステファニー A.アーチック (米国)
第2560地区ガバナー 南雲 博文 (長岡)
第4分区ガバナー補佐 杉山 幸英 (三条)
会長 永桶 俊一
幹事 田中 康之
SAA 塩入 栄助

事務局
〒955-8666 三条市旭町2-5-10
三条信用金庫本店内
TEL 0256-35-3477
FAX 0256-32-7095
E-mail info@sanjo-minami.jp
URL https://www.sanjo-minami.jp

